



知立市制55周年企画

知立市長×設立55周年を迎える団体の代表者による座談会

知立市は12月1日に市制施行55周年を迎えます。

周年を記念して、同じく、今年度55周年を迎えられる市内団体の代表者の皆さんと知立市長による座談会を開催しました。

1. 各団体の沿革について



知立市文化協会
会長 近藤 博子さん

年齢を重ねても自分の生きがいがあることが一番！「つどい花咲く文化協会」をテーマに自分がどんな活動をしたいか、そして活動を通じて人の心を動かせるよう一同取り組んでいます。

11月9日(日)には、文化協会の5年に1度の周年公演にて、美術部門と茶華道部門を中心に大人の学芸会を開催します。他の部門も、11月30日(日)知立55祭(さい)で披露予定です。



(一社) 知立青年会議所
理事長 加藤 裕貴さん

20歳～40歳の限られた期間のみ入会できる団体として、「明るい豊かな社会の実現」を目的とし、まちの社会課題の解決に取り組んできました。

愛のチャイムの導入やクリーンサンデー、知立よいとこまつり(前身)、知立ドリームイルミネーションなど様々な事業の立ち上げに携わってきました。今後も、地域に根付く事業などの立ち上げのきっかけとなれるよう取り組んでいきたいと思っています。



知立市
石川 智子市長

市制施行当時、約4万人だった人口も8月時点では、72,854人となり、過去最多となりました。

現在、「知立駅周辺整備事業」では、駅周辺の利便性向上を図るとともに、市民生活や産業活動の再構築を図るため、工事を進めておりますが、同時に皆さまが様々な活動を楽しみながら交流するための取組を行い、賑わい創出にも努めています。



知立市青春クラブ連合会
会長 三浦 康司さん

会員数は、時代の変化とともに減少傾向にありますが、高齢者一人ひとりが楽しく過ごせるよう、「今が青春」をテーマに「生きがい・健康・仲間づくり」をスローガンに活動しています。クラブ名も「知立市老人クラブ連合会」から思い切って現在の名称に改名しました！最近では「eスポーツ」や「ニュースポーツ」などを中心に皆さんに楽しんでいただけるよう活動をしています。



知立市商工会女性部
部長 岩城 むつみさん

知立に住みながら知立の歴史を知らない人が多いのではないのでしょうか。知立は文化と歴史のまちなので、それを多くの人に伝えようという思いで、知立の昔話の紙芝居を作成し、駅前マルシェなどで披露することに力を入れています。

また、県外からも商工会へ視察にお越しになるため、知立市のマスコットキャラクターであるちりゅっぴをプリントした女性部オリジナルポロシャツを着用し、知立らしさの伝わるおもてなしを計画しています。



2. 知立市について



三浦さん 名所も多く、歴史と文化のまちですね。より魅力的なまちになるためには、季節のまつり行事だけでなく、年間を通じて賑わいがあるまちになれるようなしくみが必要だと感じています。

加藤さん 交通の要衝ですから、電車のみならず、国道も多く非常に利便性が高いため、人が集まりやすいですね。人が集まる動線はあるので、きっかけをうまく発展させて、より魅力あるまちにしたいですね。

石川市長 最近は、知立駅を集合場所にする方が増えていると耳にします。ただ、通り過ぎるまちにならないよう魅力を伝えていきたいです。

近藤さん コンパクトなまちの強みではありますが、子育てに力を入れているため、子育て世代からは、暮らしやすいといった声をよく聞きます。

石川市長 少子化ではあるけれど、子どもを預けたい方は減っていないため、需要に応じた適切な方法で対応していきたいと思います。また、小・中学校のコミュニティ・スクールを通じて、地域の人と人とのつながりを大事にしていきたいと思います。

近藤さん 学校は土日が使用できないため、活動の制限はされますが、目的を明確にすれば、自然とボランティアを担ってくださる方はいらっしゃると思っています。

石川市長 学校で人と人がつなげると地域が活気づきますからね。

三浦さん 高齢者は遠出が難しいため、各公民館を拠点に、まちかど運動教室やサロンが開催されています。私の町内会では、健康麻雀やカラオケ、DVDによる映画鑑賞など多岐に渡って取り組んでいます。

石川市長 健康麻雀は大人気ですね。歩いていける距離にある公民館での活動に参加することは、生きがいづくりにつながりますね。

三浦さん 知立駅周辺では、生涯学習施設の設置も検討されていますね。駅の高架下の利用についても期待したいと思います。中でも、堀切公園でグランドゴルフ等のスポーツが行えることを期待しています。知立駅では、全路線のミニバスが止まりますので、高齢者も集まりやすいと思います。

岩城さん 知立駅には、人が集まれるような大きく開かれた空間や文化のアピールできる場所の設置に期待したいですね。また、知立駅周辺を起点に歴史民俗資料館などに歩いていけるようなモデルコースもあると健康にもよいと思っています。

三浦さん 先日、知立駅前にあるちりゅうぴの庭で開催されているマルシェをのぞいたら、すごく賑わっていましたので、ぜひ継続していただきたいです。

岩城さん 何かやっていれば、人は集まっていただけますからね。空間があれば、何かを披露したいという人はたくさんいると思います。

加藤さん ダンスを習っていて披露したい子どもたちも多いですね。

石川市長 駅前マルシェは、現在は実証実験として行っていますが、かなり定着してきました。今後も検証しながら活用していきたいと思っています。



近藤さん 魅力を感じさせる点においては、継続し、根付かせていくことが大事ですね。例えば、知立市出身で活躍している文化人は競技かるたの川瀬将義さんをはじめたくさんいます。そういった方たちにならってもらえるよう、身近に文化に触れ合って、知ってもらえる、そういった人が集まる空間が知立駅前にできれば、文化協会としても、期待に応えられる活動をし、それが根付くようにより一層力を入れていきたいです。

加藤さん 現状、子どもたちが知立の伝統や歴史について学ぶ機会が少ないと感じます。小さい時に学んで、それを魅力としてとらえてもらえるとうよいと思います。また、歴史民俗資料館のジオラマが新しくなったと聞きました。このような知立の魅力を学べる場所があることを多くの方に知ってほしいです。

石川市長 子どもの時に学んだことで、大人になっても覚えていることは多いですね。

三浦さん 団体での活動は、入ってもらえれば、皆さん楽しんでもらえますが、最初の加入のハードルが高いですね。

一同 そうですね。

石川市長 団体の運営は大変ですが、皆さんのお話を伺っていると団体同士のつながりもいろいろとありますね。知立市の魅力発信のためには、皆さまのお力添えが必要不可欠ですので、今後ともよろしくお願いいたします。



55周年記念イベント
ちりゅう55祭(さい)
の情報はP31へ

